

# Gifu Motosu Special Needs School Parent-Teacher Association

岐阜県立岐阜本巣特別支援学校 P T A だより

Mar-2025  
vol05

1. わいわいがやがやおしゃべり広場「先輩保護者と語る会」
2. 保護者進路研修会「障害基礎年金」
3. ベルマーク活動報告
4. 部活動の紹介



## わいわいがやがやおしゃべり広場 「先輩保護者と語る会」

2024年12月11日（水） 9:00 ～ 9:45 ベルマーク活動

10:00 ～ 11:30 先輩保護者と語る会

今年度は、就労継続支援B型を利用されている先輩保護者2名をお迎えして卒業後の進路や現在の状況についてお話しいただきました。会の後半ではCaféなごみのクッキーセットをいただきながら“わいわいがやがや”と参加者同士でも会話が盛り上がっていました。

「経験に基づいた話が聞けて良かった。」

「在学中にやっておいた方が良いことを聞くことができた。」

「将来に不安があったが自分だけでないと気付くことができ、ほっとした。」

「同じテーブルの参加者と会話できたのも貴重な時間でした。」

「支援学校内での縦の繋がりも大切だと感じた。」

などの感想をいただいております。

今後もPTAでは保護者間のつながりができるような機会を提供できるようにしていきます。

今回参加が叶わなかった方も

今後ぜひご参加ください。



# 保護者進路研修会「障害基礎年金」

2025年1月24日（金） 13:30 ~ 14:30

講師：社会保険労務士 田中 佐菜江 様

西体育館にてご自身も障がい児の親である社労士の田中様をお招きして、「障害基礎年金の請求の進め方」につきましてお話しいただきました。ご自身のお子様が年金を請求した時の体験を踏まえて、注意する点や在学中からでも準備できる点を分かりやすくお話しくささいました。

日頃、私たち保護者は子供の出来た事に目が行きがちですが、障害年金受給にあたってはむしろ逆の視点「出来なかった事」「苦手な事」に着目する必要があるようです。申請の際にはそのことをまとめ、「誰かのサポートがないと生活していけないこと」を分かりやすく行政に伝えていくことが重要だと学びました。

## ベルマーク活動

皆さまにご協力いただきましたベルマーク活動について報告いたします。

2024年度 100,015点 = 10万0015円

ご協力感謝いたします！！

こちらは学校と協議の上、学校活動で使用する「バランスボール」と教材作成に必要な「ラミネーター」を購入いたします。

また集票累計点数が100万点を超えたとのことで公益財団法人ベルマーク教育助成財団より感謝状をいただきました。

ベルマーク活動は地味ではあるものの学年に関係なく会員が集まれる場だと思います。会員同士の交流の場として今後も継続させていただきます。引き続きよろしく願いいたします。



## 部活動の紹介

PTAでは児童・生徒が健康で文化的な学校生活が送れるように部活動を支援しております。  
現在唯一の部活となっているサッカー部についてご紹介いたします。



サッカー部は高等部3年1名、2年3名、1年9名、中学部3年2名、2年3名で活動しています。本戦チーム、フレンドチームに分かれて、岐阜県や東海地区で行われるサッカー大会やフットサル大会に向けて、日々の練習に励んでいます。

今年度は主に、7月30日に愛知県一宮市で開催された「第3回全国特別支援学校フットサル大会東海地区大会」、12月8日に可茂特別支援学校で開催された「第11回岐阜県特別支援学校サッカー競技大会」、1月26日に土岐市で行われた「岐阜県知的障がい者サッカーフェスティバル2025」に参加しました。

サッカー部では日頃の部活動や大会を通して、礼儀やあいさつ、仲間と協力することなど、社会で生き抜くための力をつけられるよう取り組んでいます。また、家族や先生、友人など支えてくれる人への感謝の気持ちをもちながらサッカーを頑張っています。これからも一人一人が成長し、仲間と協力してサッカーを楽しみながら取り組んでいきます。